

みちしるべ地域生活支援事業 平成30年度 事業報告

(1) 取り組んだ事業

視覚障害者生活訓練

- ・岡山県、岡山市ならびに倉敷市の地域生活支援事業

(2) 実施体制

- ・管理者……………1名（地域生活支援事業管理者・岡星寮長兼務）
- ・生活訓練専門員……2名（専任）
- ・事務員……………1名（兼務）

(3) 訓練状況

◇岡山県

歩行訓練……………13名（180回）

点字訓練……………2名（63回）

パソコンその他IT訓練……16名（204回）

ADL訓練……………2名（7回）

面談・相談 11回

合計465回

◇岡山市

17名の利用

継続10名、新規7名、終了8名

訓練回数 318回

医療機関、ケアマネ、相談支援事業所、当事者グループなどからの紹介があった。

新規の申込みは継続的にあった。

◇倉敷市

9名の利用

新規2名、再訓練1名、終了3名

訓練回数 142回

豪雨災害により、みなし仮設住宅周辺や転居先の室内歩行などにも対応した。

新規利用者が少ないため、眼科医の研修会等で広報活動などをした。

広報活動は見直す必要がある。

(4) その他

訓練項目としては、歩行訓練や点字・パソコンの訓練に加えタブレット端末やスマートフォンなどの訓練も増えてきている。

紹介元は、岡大眼科をはじめ地域の眼科、相談支援事業所、地域包括支援センター、役所からの問い合わせなどとなっている。受傷間もない方や福祉サービスの相談などの訓練前の調整なども多かった。